

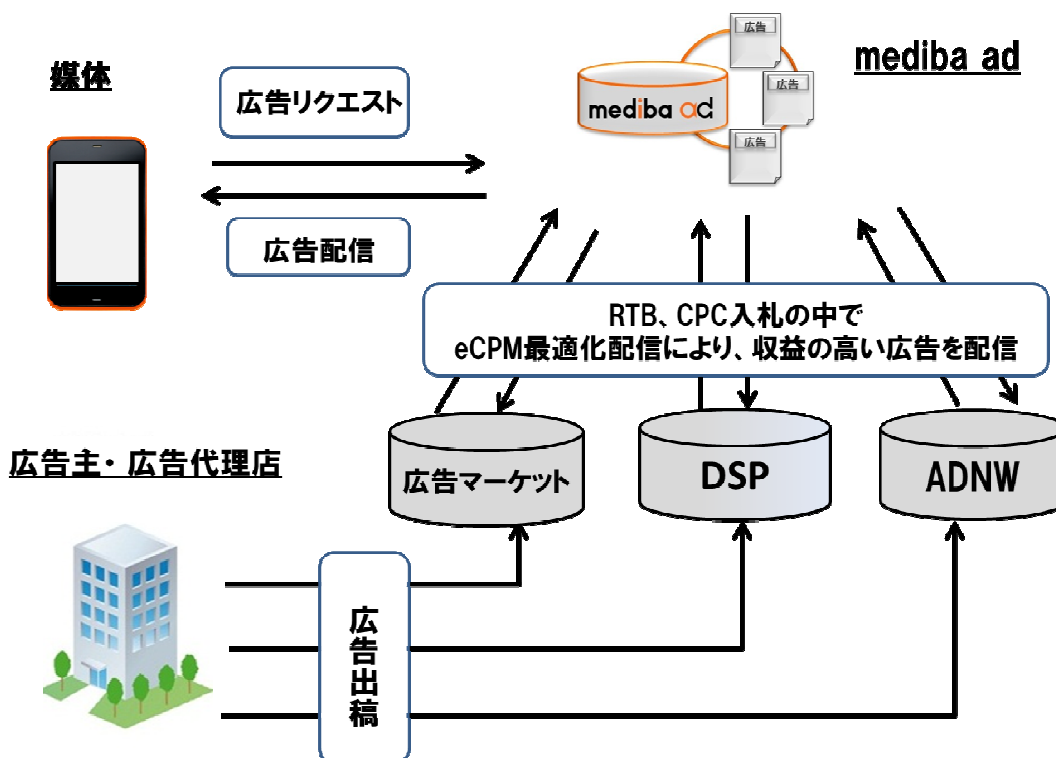
## スマートフォン・タブレット向けアドネットワーク「mediba ad」の SSP 機能を強化 ～広告枠の一元管理可能なプラットフォームを提供～

株式会社 mediba(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長:大朝 毅、以下 mediba)は、2012年11月1日(木)より、スマートフォン・タブレット向けアドネットワーク「mediba ad」において、媒体社が広告収益の最適化を実現するためのサービス SSP(※1)機能の強化を行いました。

今回の機能強化により、媒体社は純広告、自社広告、「mediba ad」、他社アドネットワーク事業者、広告マーケット(※2)、DSP(※3)事業者から供給される広告を一元的に配信管理することが可能となり、更なる広告収益の最大化を見込めるようになります。またその他にも「mediba ad」では、マルチデバイス対応(スマートフォン・タブレット)、リッチアド配信による複数広告表現フォーマットへの対応、広告価値を向上させるターゲティング機能強化などを行うことで、更なる媒体社の収益拡大を実現します。

mediba は今後もアドプラットフォーム事業の拡張を目指し、媒体社の広告収益拡大と価値あるサービスの提供に取り組んでまいります。

### ■「mediba ad」 SSP 機能の概要



媒体者向けSSP機能		
①	広告の一元管理	純広告、自社広告、アドネットワーク、DSPの広告を一元的に管理する機能を提供します。広告配信はeCPMに基づいて行われ、配信毎に最適なアドネットワーク、DSPの広告が選択されます。※純広機能は特定媒体社への機能となります。
②	広告マーケットとの接続	媒体社は広告マーケットに接続された複数のDSP事業者からの広告を受け入れることが可能となります。また、媒体社は枠ごとにフロアプライスを設定することができ、広告在庫はリアルタイムのオークション形式で1インプレッションごとに売買されます。現状「adcloud exchange」と接続、順次接続先を拡大予定です。
③	マルチデバイス対応	すでに対応してるスマートフォンに加え、タブレット(728×90)のサイズの広告に対応することにより、タブレットアプリ事業者への広告収益機会を提供します。※Androidタブレット、iPadに対応

補足資料		
※1	SSP( サプライサイド・プラットフォーム)	「mediba ad」のSSP機能では、サイトやオーディエンスごとに最も収益性の高い広告を選定し、広告配信をすることで媒体社が収益を最大化できる仕組みを提供しています。
※2	広告マーケット	媒体社、アドネットワーク、広告主、代理店、データプロバイダーなどが、膨大な数のサイトに対してリアルタイムにインプレッションの単位で広告在庫を売買する場を繋ぐ、収益率最大化のためのマーケットのことです。
※3	DSP( デマンドサイド・プラットフォーム)	広告主・広告代理店向けに開発された広告キャンペーンの統合管理プラットフォームです。広告の配信設定、入札による広告枠の購入、効果検証まで単一プラットフォームでの管理が可能です。

■株式会社 mediba について (<http://www.mediba.jp/>)

KDDIのauポータルを中心に広告事業、メディアプロデュース事業、新規事業を展開し、進化を続けるモバイル業界において、スマートフォンへの対応など常に時代にマッチした、企業とユーザーをつなぐサービスを提供しています。

■本件に関するお問合せ先

株式会社 mediba(メディーバ) 総務部 広報グループ

TEL:03-4316-7566 E-mail:koho@mediba.jp